

あさきた

9日(火)~15日(月) 秋季全国火災予防運動を実施します!



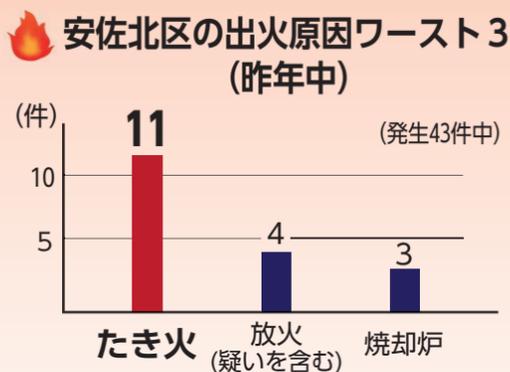
新型コロナウイルス感染症対策のため、自宅内で過ごす時間が増えました。こんな時だからこそ、皆さんの家の「防火対策」を見直してみませんか?
☎安佐北消防署予防課(☎814-4795、㊚814-9931)



安佐北区での火災原因は **たき火** が最多!



安佐北区で発生する火災は、他の区と比べ、たき火を原因とするものが多いのが特徴です。例年、たき火周囲の枯れ草に燃え広がった炎が、付近の民家などに燃え移り、大きな被害に発展する火災が発生しています。たき火、家庭ごみや刈り集めた雑草の自家焼却は、一部の例外を除き法令で禁止されています。空気が乾燥しやすいこれからの時季、大切な命と財産を火災から守りましょう。



たき火火災の消火活動



住宅火災 から命を守ろう!

全国で住宅火災による死者数は年間約1,000人で、そのうち約7割が65歳以上の高齢者です。住宅火災で死者が発生した案件では、発見が遅れ、気付いた時には火煙が回り、既に

逃げ道がなかったと思われる事例が多く報告されています。次の記事を参考に、大切な命を火災から守りましょう。

命と財産を火災から守るお助けアイテム

- 住宅用火災警報器は設置後**10年**を目安に交換。設置義務のある寝室や階段以外の場所にも設置すると安心。
- 炎が接してもなかなか燃え広がらない**「防災品」**を使う。カーテンやエプロンにある**「防災表示」**(右写真)が目印。
- 消火器はすぐ使える場所に置く。業務用よりも小さくて軽い住宅用消火器や、スプレータイプのアゾール式簡易消火器がお薦め。

⚠️ 絶対ダメ!3つの習慣 ⚠️

住宅火災のうち、「こんろ」や「暖房器具」、「たばこ」を原因とするものが、毎年多く発生しています。



火をつけたままで
こんろを離れる



ストーブの近く
に物を置く



寝床でたばこ
を吸う



住宅から出火した火災

安佐北消防署の地域活動紹介

安佐北消防署は、10月15日(金)に白木いづみこども園と合同で、園内での火災を想定した消防訓練を実施しました。本訓練は、園と消防隊との連携強化を目的に行われたもので、子どもたちに火災時の早期避難の重要性を学んでもらい、併せて消防車両の見学会も行いました。

これからも防火、防災訓練や火災予防広報などを通じて、市民の安心安全のために取り組んでいきます。



安佐北消防署マスコットキャラクター「ゴン太くん」

